



LIECHTENSTEIN

侯爵家の雰囲気味わう瞬間



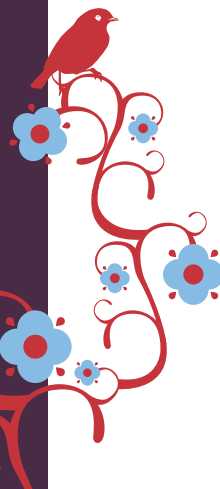
主要インフォメーション



休暇の国リヒテンシュタインに ようこそ

休暇の国リヒテンシュタインにお越しくださり、ありがとうございます。この国について、またその魅力について、ここで簡単にご紹介します。ご旅行のヒントとしてご利用いただき、どうぞ快適な休暇をお過ごしください。思い出に残る、楽しいご滞在をお祈りいたします。

リヒテンシュタイン観光局スタッフ一同



- 4 一目で見るリヒテンシュタイン
- 6 ファドゥーツ城、侯爵と侯爵家
- 8 観光スポット
- 10 歴史
- 12 リヒテンシュタインでの休暇をお薦めする5つの理由
- 15 お問い合わせと連絡先





一目で見る リヒテンシュタイン

面積

160 km²

人口

34,600人

規模

全長24.6km、幅12.4km

地方自治体数

11、首都ヴァドゥーツ

建国記念日

8月15日

国家形態

民主議会制度を基礎とする
世襲制立憲君主国

国家元首

リヒテンシュタイン侯爵
ハンス・アダム2世

言語

公用語 ドイツ語

日常語

アレマン方言

気候

温暖、夏は20℃から28℃

冬は最低 -15℃まで

地形

標高最低地点

ー ルツゲラー・

リート 標高430m、標高最高地点

ー グラウシュピッツ 標高 2,599m

通貨

スイスフラン (CHF)。

普通、ユーロも使えます。

ファドゥーツ城 侯爵と侯爵家

ファドゥーツ城

およそ700年の歴史を持つこの城は、1712年以来リヒテンシュタイン侯の所有です。そして1938年から侯爵家ご一家の居城となっているため、城内の見学はできません。お勧めは、ケンツェリ「Känzeli」への徒歩散策道で、ファドゥーツ市内とライン溪谷のすばらしいパノラマが楽しめます。

侯爵家

リヒテンシュタイン侯爵家は、ヨーロッパでも最も長い歴史を持つ貴族のひとつで、実業家としても大きな成功を収めています。その美術品コレクションは、世界の私有コレクションの中で最も貴重なものに数えられています。

ハンス・アダム2世は、リヒテンシュタインで生まれた最初の侯爵です。2004年8月15日、侯爵はアーロイス皇太子（皇太子妃はバイエルンのソフィー公女）を国家元首代行とし、政務全権を皇太子に委譲しました。





8 観光スポット

美術館

建築物としても立派な芸術作品と賞される博物館は、ファドゥーツの町の中心で一番目を引く立つ黒い立方体です。国立展示館のコレクションは、国際的な近代・現代美術に焦点を当てています。適宜、侯爵のコレクションも展示されません。

国立博物館

独特の形態をした3つの建物は、各時代を通して共通の記憶を辿り、文化史、郷土研究をはじめ博物館の知識を身近に体験させてくれる展示物でいっぱいです。

切手博物館

この博物館では、リヒテンシュタインの貴重な切手、郵便の歴史に関わる歴史資料、器具や装置と、特別展示品が紹介されています。入場料無料。

スキー博物館

他に例を見ないスキーとウィンタースポーツのコレクション。欧州におけるスキー発展の歴史をくまなく記録しています。展示品の中には、1958年世界選手権でトニー・ザイラーが使用したスキーや、ハンニ・ヴェンツェルが1980年のオリンピックで使用したスキー装備があります。

宮廷ワイナリー

侯爵家の宮廷ワイナリーは、お客様のお越しをお待ちしています。リヒテンシュタイン侯のプライベートぶどう園からの自家製ワインは、テースティングできるほか、お買い求めいただけます。

シティートレイン

シティートレイン「シュテットレ・ツーク」でのんびりとファドゥーツの町から郊外へと出かけましょう。歴史や観光スポット、侯爵家についての盛りだくさんな情報を聞きながらリヒテンシュタインの中心地を巡る30分のツアーで、時間はあっという間に過ぎてしまいます。

ミッテルドルフとオーバードルフ

かつてファドゥーツの中心であったミッテルドルフの散策が、お薦めです。ミッテルドルフとオーバードルフの家屋は、多くが文化財指定を受けています。遠くからでもよく見える「赤い家」は、中世時代のいらか段破風が見られます。

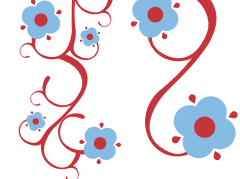




10 歴史

- | | | | | | |
|------|------------------------------------|------|------------------------------|------|--------------------------------|
| 1342 | 伯爵領ファドーツが成立 | 1868 | リヒテンシュタイン侯国軍隊を解散 | 1995 | 欧州経済領域(EEA)加盟、世界貿易機関(WTO)に加盟 |
| 1699 | ヨハン・アダム・アンドレアス侯、シェレンベルク領(現在の低地)を購入 | 1921 | 新憲法が施行される | 2003 | 新憲法が施行される |
| 1712 | 同侯、ファドーツ伯爵領(現在の地)を購入 | 1924 | スイスと関税同盟を締結、スイスフランを公用通貨として導入 | 2004 | アーロイス皇太子、侯爵ハンス・アダム2世の国家元首代行となる |
| 1719 | リヒテンシュタイン、神聖ローマ帝国領の侯国に昇格 | 1978 | 欧州評議会に加盟 | 2006 | 独立200周年 |
| 1806 | ライン同盟への加盟によって、独立主権を取得 | 1990 | 国際連合に加盟 | | |
| | | 1991 | 欧州自由貿易連合(EFTA)加盟 | | |





リヒテンシュタインでの休暇を お薦めする5つの理由

文化

リヒテンシュタインでは、さまざまに幅広い文化が楽しめます。フードーツの文化と散策に適した市街路、各美術・博物館、シャーン地区のテアター・アム・キルヒプラッツ(教会広場劇場)、大切に継承されている風習、数多くのイベントなど、多くの観光客や地元民の人気を集めています。

お食事&ワイン

小国に、偉大なワインとすばらしい食文化有り。素朴な郷土料理から、ゴ・ミヨ誌で17ポイントを得た高級レストランまで、観光客も地元民も一様に納得の味ばかり。

ハイキング

リヒテンシュタインには、標高2600mのギプフェルジーゲ山だけでなく、低地にも、自然保護地域、牧歌的な景色、また国境沿いのライン川堤防とすばらしい散策道が、たくさんあります。全長400kmのよく整備され、標識の付いたハイキング道もまた、魅力です。

ご家族連れ

やっと学校休み。リヒテンシュタインは、本物の安らぎを求めめるご家族に絶好の休暇の地です。夏は、マールブーナ・ラッセルバンデで子供たちが駆け回り、冬はファミリーなスキー場のゲレンデで滑走レース。ここでは、子供も大人も楽しく安全にすごせます。





冬

夢のような冬景色。リヒテンシュタインの冬は、マールブーン・シュテークに 限ります。空気の澄んだ標高1,600mのこの地には、ご家族連れや旅の真髄を知る人々の本当に探し求めているものがあります。そう、くつろぎです。子供も大人も、ここでは絶対迷子になりませんし、スノーボードからノルディック、クロカンまでなんでも楽しめます。

リヒテンシュタイン観光局

Städtle 37

FL-9490 Vaduz (ファドゥーツ)

電話 +423 239 63 00

ファックス +423 239 63 01

info@tourismus.li

www.tourismus.li



PRIVATE BANKING

for us means focusing on goals,
not on products.



Bank Alpinum, the independent
Liechtenstein family office with
the flexibility for individual solutions
to secure and protect your assets.

BANK ALPINUM 

Bank Alpinum AG · Städtle 17 · P.O. Box 1528 · FL-9490 Vaduz
Tel. +423 239 62 11 · Fax +423 239 62 21 · www.bankalpinum.com